

～下記の研究を行います～

【課題名：入院支援センターにおける薬剤師の業務と有用性について～入院支援加算算定取得に向けて改めて考えてみた～】

当院では、以下の臨床研究を実施しております。

【研究課題名】入院支援センターにおける薬剤師の業務と有用性について
～入院支援加算算定取得に向けて改めて考えてみた～

【研究責任者】塚本 名奈子

【研究の目的】姫路医療センターでは 2017 年 4 月より外来に入院支援センター（以下、支援センター）を設置し、地域医療連携室の看護師が常駐すると共に薬剤師も兼任で業務を行っており、薬剤師は入院前の使用薬剤及び服用状況の確認、また必要に応じ検査・手術前休薬について説明を行っている。支援センター稼動開始後の現状調査と今後の課題を明らかにする。

【研究の期間】研究許可日～2020 年 3 月 31 日

【研究の方法】入院支援センターで行った業務改善のための医師、看護師、薬剤師及び患者家族を対象としたアンケート及び聞き取り調査（期間は 2018 年 9 月～2018 年 10 月）の結果を基に、今回の研究に関連した項目のみを引用した。

●対象となる患者さん

2018 年 9 月 1 日から 10 月 31 日の間に、入院支援センターに来室された患者及び家族の内聞き取り調査を実施した 30 名の方。

●その他対象

医師及び病棟看護師、外来看護師、薬剤師の計 159 名の職員。

●研究に用いる試料・情報の種類

①アンケート及び聞き取り調査結果

【研究の資金源】なし

【利益相反】なし

◎本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

◎試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方
にご了承いただけない場合には、研究対象としますので、下記の連絡先までお申出くだ
さい。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

国立病院機構姫路医療センター 薬剤部

〒670-8520 姫路市本町 68

TEL (079) 225-3211 (代)

研究責任者 薬剤部 薬剤師 塚本 名奈子